

ダイワ／ミレーアセット・ インド株式ファンド －インドの匠－

運用報告書(全体版)

第14期

(決算日 2024年12月9日)

(作成対象期間 2024年6月11日～2024年12月9日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式		
信託期間	2017年12月11日～2050年12月9日		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	当ファンド	イ. ルクセンブルク籍の外国証券投資法人「ミレーアセット・グローバル・デイスカバリー・ファンド」が発行する「ミレーアセット・インド・ミッドキャップ・エクイティ・ファンド(円クラス)」の投資証券(円建) ロ. ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・マネーストック・マザーファンド	円建ての債券	
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、インドの企業の株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCIインド指数 (税引後配当込み、円換算)		公社債 組入比率	投資証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
10期末(2022年12月9日)	12,321	700	9.1	17,459	9.6	—	98.0	13,718
11期末(2023年6月9日)	12,477	250	3.3	17,310	△ 0.9	—	98.6	15,720
12期末(2023年12月11日)	13,943	1,500	23.8	20,594	19.0	—	97.7	25,999
13期末(2024年6月10日)	15,178	1,600	20.3	26,214	27.3	0.0	98.7	37,642
14期末(2024年12月9日)	14,763	700	1.9	26,004	△ 0.8	0.0	98.7	37,089

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCIインド指数(税引後配当込み、円換算)は、MSCI Inc. (「MSCI」)の承諾を得て、MSCIインド指数(税引後配当込み、インド・ルピーベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIインド指数(税引後配当込み、インド・ルピーベース)は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

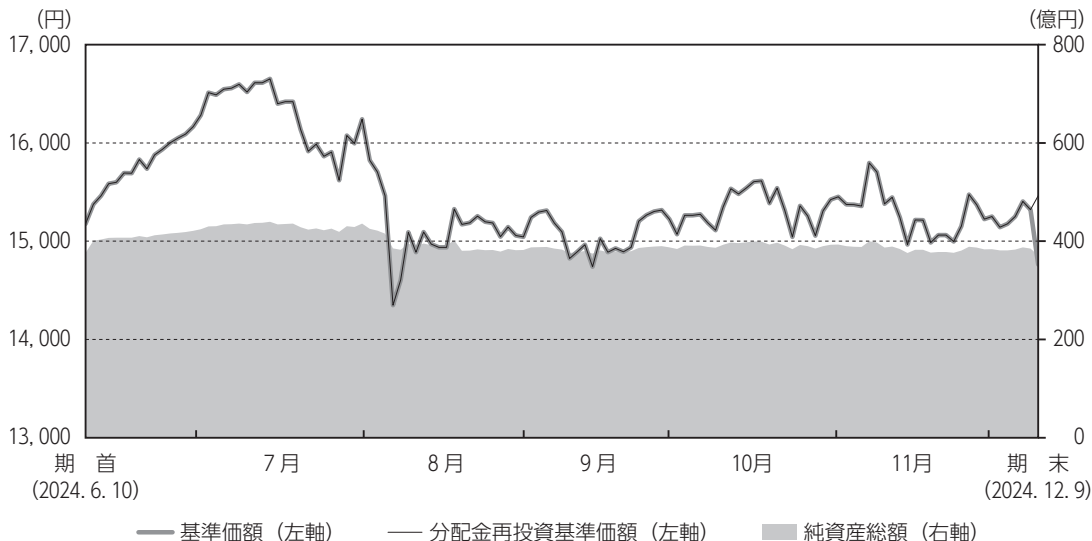
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：15,178円

期末：14,763円（分配金700円）

騰落率：1.9%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

インド・ルピーが対円で下落（円高）したことはマイナス要因でしたが、インドの中型株式市況が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」および「ポートフォリオについて」をご参照ください。

ダイワ／ミレーアセット・インド株式ファンド -インドの匠-

年 月 日	基 準 価 額		M S C Iインド指数 (税引後配当込み、円換算)		公 社 債 組入比率	投資証券 組入比率
	円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %		
(期首) 2024年 6月10日	15,178	—	26,214	—	0.0	98.7
6月末	16,165	6.5	27,767	5.9	0.0	98.2
7月末	16,242	7.0	27,233	3.9	0.0	98.5
8月末	15,044	△ 0.9	26,214	0.0	0.0	98.2
9月末	15,224	0.3	26,735	2.0	0.0	98.1
10月末	15,452	1.8	26,313	0.4	0.0	98.2
11月末	15,251	0.5	25,267	△ 3.6	0.0	98.6
(期末) 2024年12月 9日	15,463	1.9	26,004	△ 0.8	0.0	98.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2024. 6. 11 ~ 2024. 12. 9)

■インド株式市況

インド株式市況は上昇しました。

インド株式市況は、当作成期首から2024年7月にかけて、2024年の下院総選挙を経てモディ首相の続投への安心感や、成長志向の政策が継続されるとの見方に加えて、米国において早期利下げ期待が高まったことなどから、上昇しました。8月上旬には、米国の景気減速懸念から反落する場面もありましたが、海外市場心理の改善やF R B（米国連邦準備制度理事会）による大幅利下げの決定を受けて、9月下旬にかけて堅調に推移しました。しかしその後は、インドの9月C P I（消費者物価指数）の上振れや、市場予想を下回る7－9月期の企業決算に加え、米国の金利上昇や大統領選挙への警戒感などから新興国株式市場への売り圧力が高まる中、外国人投資家の資金流出などが要因となり、下落しました。11月に入っても、10月C P Iの上振れやインド財閥アダニ・グループの会長らが米国検察当局に起訴されたとの報道などを嫌気し、続落しました。当作成期末にかけては、マハラシュトラ州での議会選挙の結果を受けて、政策の継続性や政治安定への期待が高まったことなどから、上昇基調で推移しました。

中型株市況は、インド経済全体の高い成長の中でも、相対的に高い業績成長期待を背景に、上昇幅が大きくなりました。

■為替相場

インド・ルピーの対円為替相場は下落しました。

インド・ルピー対円為替相場は、日銀が2024年7月の金融政策決定会合において、緩和的な金融政策を修正する観測が高まったことなどから大幅な円高米ドル安となり、その後も米国金利の低下による日米金利差の縮小や自民党総裁選挙の結果などから9月中旬にかけて円高基調が継続したことを受け、下落しました。11月半ばにかけては、米国金利が大きく上昇したことで日米金利差の拡大が意識され、円安米ドル高が大きく進行したことなどから、インド・ルピーは対円で上昇（円安）しました。当作成期末にかけては、米国金利が低下に転じたことや日銀総裁が利上げを継続する方針を示したことなどから円高米ドル安となり、インド・ルピーは対円で下落しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

今後も、「インド・エクイティ・ファンド」と「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」に投資します。また、「インド・エクイティ・ファンド」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

※インド・エクイティ・ファンド：ミレーアセット・インド・ミッドキャップ・エクイティ・ファンド（円クラス）

■インド・エクイティ・ファンド

インドの企業の株式の中から、財務状況、成長性、経営の質等に着目し投資します。セクター別では、個人向け金融サービスの普及から高い利益成長が期待される金融セクター、消費拡大などから恩恵を受ける一般消費財・サービスセクターなどに投資妙味があると考えます。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2024. 6. 11 ~ 2024. 12. 9)

■当ファンド

当ファンドは「インド・エクイティ・ファンド」と「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」へ投資するファンド・オブ・ファンズです。「インド・エクイティ・ファンド」への投資割合は信託財産の純資産総額の95%程度以上とすることをめざしました。

■インド・エクイティ・ファンド

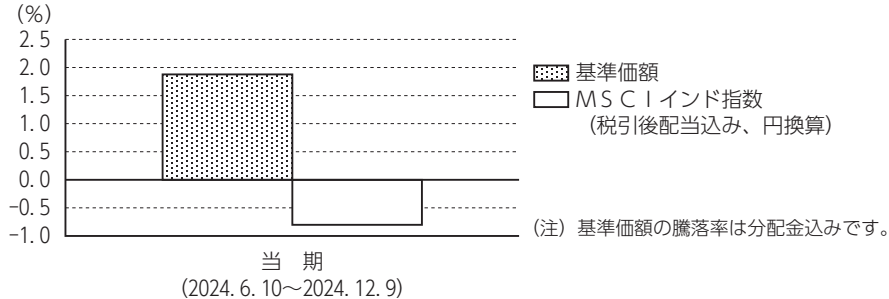
インドの企業の株式の中から、財務状況、成長性、経営の質等に着目し投資しました。個別銘柄では、MULTI COMMODITY EXCHANGE OF INDIA LIMITED（金融）やGANESHA ECOSPHERE LIMITED（一般消費財・サービス）などのパフォーマンスが好調であったことがプラス要因となりました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金(税込み)は下記「分配原資の内訳(1万口当り)」の「当期分配金(税込み)」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程(1万口当り)」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳(1万口当り)

項目	当 期	
	2024年6月11日 ～2024年12月9日	
当期分配金(税込み)	(円)	700
対基準価額比率	(%)	4.53
当期の収益	(円)	239
当期の収益以外	(円)	460
翌期繰越分配対象額	(円)	4,763

収益分配金の計算過程(1万口当り)

項目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 0.23円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓ 239.01
(c) 収益調整金	3,505.54
(d) 分配準備積立金	✓ 1,718.61
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	5,463.40
(f) 分配金	700.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	4,763.40

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。
(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
(注4) 投資信託の計上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

今後も、「インド・エクイティ・ファンド」と「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」に投資します。また、「インド・エクイティ・ファンド」への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■インド・エクイティ・ファンド

インドの企業の株式の中から、財務状況、成長性、経営の質等に着目し投資します。セクター別では、個人向け金融サービスの普及から高い利益成長が期待される金融セクター、消費拡大などから恩恵を受ける一般消費財・サービスセクターなどに投資妙味があると考えます。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2024. 6. 11～2024. 12. 9)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	95円	0. 617%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は15, 465円です。
(投 信 会 社)	(30)	(0. 192)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(64)	(0. 411)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0. 014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	96	0. 620	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

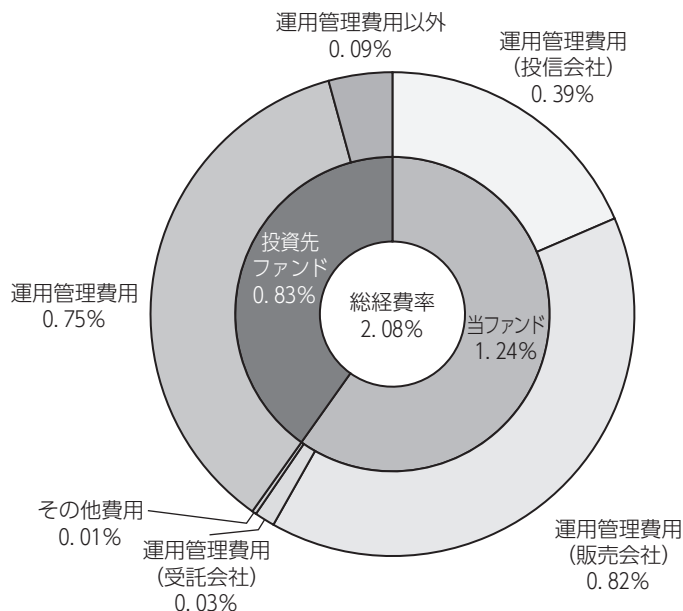
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.08%です。



総経費率 (① + ② + ③)	2.08%
①当ファンドの費用の比率	1.24%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.75%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.09%

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドにおいて、投資先ファンドの費用には、年次税、インドのキャピタルゲイン税、月次保管手数料を含みません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資証券

(2024年6月11日から2024年12月9日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国 (邦貨建)	MIRAE ASSET INDIA MID CAP EQUITY FUND CLASS J (ルクセンブルク)	千口 13,641.7373452	千円 3,864,610	千口 19,051.5359135	千円 5,226,340

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組み入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
外国投資証券 (ルクセンブルク) MIRAE ASSET INDIA MID CAP EQUITY FUND CLASS J	千口 130,302.4436481	千円 36,613,683	% 98.7

(注1) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド	千口 1	千口 1	千円 1

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 36,613,683	% 93.4
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	2,605,502	6.6
投資信託財産総額	39,219,187	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	39,219,187,789円
コール・ローン等	2,605,502,879
投資証券 (評価額)	36,613,683,640
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド (評価額)	1,270
(B) 負債	2,129,262,099
未払収益分配金	1,758,601,281
未払解約金	124,045,238
未払信託報酬	245,531,952
その他未払費用	1,083,628
(C) 純資産総額 (A - B)	37,089,925,690
元本	25,122,875,454
次期繰越損益金	11,967,050,236
(D) 受益権総口数	25,122,875,454口
1万口当り基準価額 (C / D)	14,763円

* 期首における元本額は24,800,917,816円、当作成期間中における追加設定元本額は4,780,734,124円、同解約元本額は4,458,776,486円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は14,763円です。

■損益の状況

当期 自 2024年 6月11日 至 2024年12月 9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	842, 818円
受取利息	842, 818
(B) 有価証券売買損益	846, 835, 523
売買益	968, 303, 293
売買損	△ 121, 467, 770
(C) 信託報酬等	△ 246, 615, 580
(D) 当期損益金 (A + B + C)	601, 062, 761
(E) 前期繰越損益金	4, 317, 651, 188
(F) 追加信託差損益金	8, 806, 937, 568
(配当等相当額)	(5, 632, 308, 236)
(売買損益相当額)	(3, 174, 629, 332)
(G) 合計 (D + E + F)	13, 725, 651, 517
(H) 収益分配金	△ 1, 758, 601, 281
次期繰越損益金 (G + H)	11, 967, 050, 236
追加信託差損益金	8, 806, 937, 568
(配当等相当額)	(5, 632, 308, 236)
(売買損益相当額)	(3, 174, 629, 332)
分配準備積立金	3, 160, 112, 668

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	596, 202円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	600, 466, 559
(c) 収益調整金	8, 806, 937, 568
(d) 分配準備積立金	4, 317, 651, 188
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	13, 725, 651, 517
(f) 分配金	1, 758, 601, 281
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	11, 967, 050, 236
(h) 受益権総口数	25, 122, 875, 454口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 (税 込 み)	700円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金 (特別分配金)」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金 (特別分配金)、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金 (特別分配金) が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金 (特別分配金) を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

インド・エクイティ・ファンド

当ファンド（ダイワ／ミレーアセット・インド株式ファンド –インドの匠–）は、ルクセンブルク籍の外国証券投資法人「ミレーアセット・グローバル・ディスカバリー・ファンド」が発行する「ミレーアセット・インド・ミッドキャップ・エクイティ・ファンド（円クラス）」の投資証券（円建）を主要投資対象としております。以下の内容は、直近で入手可能な Financial Statements 等から抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

貸借対照表（2024年3月31日現在）

	(U S D)
投資有価証券簿価	214,588,375
評価損益	35,824,659
投資有価証券時価評価額	250,413,034
現金	15,106,786
未収配当金および未収利息	33,193
その他未収入金	9,467
設定に係る未収入金	52,147
資産合計	265,614,627
解約に係る未払金	172
その他負債	5,765,429
負債合計	5,765,601
純資産	259,849,026
1口当りの純資産	
Aクラス USD シェア 1口当りの純資産	12.33
Aクラス EUR シェア 1口当りの純資産	11.64
Iクラス USD シェア 1口当りの純資産	19.79
Jクラス JPY シェア 1口当りの純資産	246.29
Rクラス USD シェア 1口当りの純資産	17.47
発行済み口数	
Aクラス USD シェア発行済み口数	222,222
Aクラス EUR シェア発行済み口数	76,577,497
Iクラス USD シェア発行済み口数	799,600,874
Jクラス JPY シェア発行済み口数	142,889,914,216
Rクラス USD シェア発行済み口数	604,572,309

損益計算書および純資産変動計算書（2024年3月31日に終了した会計期間）

	(U S D)
期首純資産	110,080,153
配当金（源泉徴収税控除後）	1,295,562
収益合計	1,295,562
運用会社報酬	73,614
投資管理報酬	1,121,640
保管会社報酬および預託報酬	161,207
監査報酬および弁護士費用	100,131
管理会社報酬および会計報酬	72,471
登録および名義書換代理人報酬	68,656
年次税	23,037
出版・印刷費	2,620
その他税金	7,271
インドキャピタルゲイン税	8,264,391
税金計算および報告報酬	1,200
取引費用	528,521
その他費用	53,113
費用合計	10,477,872
投資による純損益	(9,182,310)
純実現損益	
投資有価証券売却	22,564,014
為替取引	(1,307,419)
評価損益の純変動	
投資有価証券	38,317,658
運用の結果による純資産の期中純変動	50,391,943
設定による資金流入	125,962,023
解約による資金流出	(26,585,093)
設定・解約による資金流出入	99,376,930
期末純資産	259,849,026

2024年3月31日現在の投資明細表（米ドル建て）

数量	銘柄明細	評価額	純資産に占める割合 %
公式な取引所に上場が認められた譲渡可能な証券および金融市場商品			
	株式		
117,403	ACC Limited	3,507,470	1.36
21,660	Atul Limited	1,490,827	0.57
370,618	Avalon Technologies Limited	2,195,193	0.84
419,099	Axis Bank Limited	5,262,177	2.03
183,429	Bata India Limited	3,000,304	1.15
80,265	Bayer Cropscience Limited	5,056,668	1.95
381,885	Bharat Forge Limited	5,172,213	1.99
829,266	Campus Activewear Limited	2,132,752	0.82
201,340	Care Ratings Limited	2,702,306	1.04
274,530	Ceat Limited	8,829,427	3.40
380,073	Chemplast Sanmar Limited	2,050,684	0.79
49,123	Coforge Limited	3,240,859	1.25
342,554	Container Corp. .	3,622,981	1.39
41,662	Craftsman Automation Limited	2,155,411	0.83
1,289,727	Crompton Greaves Consumer Electricals Limited	4,136,574	1.59
77,852	Cummins India Limited	2,806,170	1.08
28,959	Cyient Limited	693,169	0.27
110,407	Dalmia Bharat Limited	2,570,979	0.99
47,483	Data Patterns India Limited	1,378,896	0.53
1,384,164	Delhivery Limited	7,394,404	2.85
60,255	Eicher Motors Limited	2,903,773	1.12
837,941	Electronics Mart India Limited	1,924,486	0.74
4,593,679	Federal Bank Limited	8,272,746	3.17
1,065,389	Fortis Healthcare Limited	5,367,640	2.07
2,805,540	Fsn E-Commerce Ventures Limited	5,447,743	2.09
446,726	Fusion Micro Finance Limited	2,481,280	0.95
175,884	Ganesha Ecosphere Limited	2,077,216	0.80
2,933,156	Gateway Distriparks Limited	3,525,646	1.36
225,688	Gland Pharma Limited	4,993,245	1.92
125,670	Go Fashion India Limited	1,815,975	0.70
405,224	Greenpanel Industries Limited	1,529,256	0.59
1,250,283	Greenply Industries Limited	3,465,895	1.33
1,544,012	Gujarat State Petronet Limited	6,599,779	2.54
116,469	HDFC Asset Management Company Limited	5,242,463	2.02
205,995	HDFC Bank Limited	3,576,139	1.38
394,776	Hindalco Industries Limited	2,651,867	1.02
1,053,544	Indian Bank	6,577,479	2.53
453,678	Indraprastha Gas Limited	2,343,379	0.90
42,090	Interglobe Aviation Limited	1,790,859	0.69
55,516	JK Cements Limited	2,713,236	1.04

ダイワ／ミレーアセット・インド株式ファンド –インドの匠–

数量	銘柄明細	評価額	純資産に 占める割合 %
618,034	Jyothy Laboratories Limited	3,260,130	1.25
487,651	Kolte-Patil Developers Limited	2,708,008	1.04
96,474	Larsen & Toubro Limited	4,353,791	1.68
793,132	Laurus Labs Limited	3,731,112	1.44
873,912	Lic Housing Finance Limited	6,401,660	2.47
37,315	LTIMindtree Limited	2,209,474	0.85
323,870	Lupin Limited	6,278,359	2.41
332,344	Max Financial Services Limited	3,993,571	1.54
299,838	Natco Pharma Limited	3,422,675	1.32
56,403	Navin Fluorine International Limited	2,106,114	0.81
1,742,000	NHPC Limited	1,873,526	0.72
1,408,650	NMDC Limited	3,407,500	1.31
1,352,730	NTPC Limited	5,446,419	2.10
316,291	One 97 Communications Limited	1,526,981	0.59
6,836	Page Industries Limited	2,823,725	1.09
219,041	Pb Fintech Limited	2,952,620	1.13
64,550	Persistent Systems Limited	3,083,860	1.19
786,024	Power Finance Corp. Limited	3,677,883	1.42
321,465	Prestige Estates Projects Limited	4,509,607	1.74
451,418	Prince Pipes & Fittings Limited	2,972,817	1.14
69,162	Rolex Rings Limited	1,449,948	0.56
1,502,035	Samvardhana Motherson International Limited	2,108,901	0.81
90,456	Shriram Transport Finance	2,559,362	0.98
40,675	Skf India Limited	2,028,146	0.78
315,939	Sudarshan Chemical Industries Limited	2,310,746	0.89
266,523	Tata Communications Ltd	6,424,456	2.47
53,734	Teamlease Services Limited	1,765,688	0.68
217,731	Tega Industries Limited	3,240,010	1.25
429,619	Vijaya Diagnostic Centre Pvt Limited	3,279,211	1.26
132,077	Whirlpool of India Limited	1,934,292	0.74
660,252	Wipro Limited	3,800,675	1.46
337,155	Zydus Lifesciences Ltd	4,072,201	1.57
	株式合計	250,413,034	96.37
	公式な取引所に上場が認められた譲渡可能な証券および金融市場商品合計	250,413,034	96.37
	投資有価証券時価評価額	250,413,034	96.37
	現金	15,106,786	5.81
	その他純負債	(5,670,794)	(2.18)
	純資産	259,849,026	100.00

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

運用報告書 第15期 (決算日 2024年12月9日)

(作成対象期間 2023年12月12日～2024年12月9日)

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

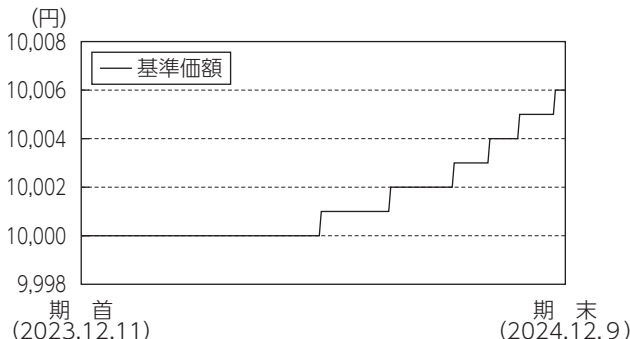
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 率	
	騰 落 率	組 入 比	騰 落 率	組 入 比
(期首)2023年12月11日	円	%	%	%
	10,000	-	-	-
12月末	10,000	0.0	-	-
2024年1月1日	10,000	0.0	-	-
2月末	10,000	0.0	-	-
3月末	10,000	0.0	55.3	-
4月末	10,000	0.0	82.1	-
5月末	10,000	0.0	68.9	-
6月末	10,001	0.0	55.2	-
7月末	10,002	0.0	69.8	-
8月末	10,002	0.0	84.0	-
9月末	10,003	0.0	58.2	-
10月末	10,004	0.0	56.5	-
11月末	10,005	0.1	56.7	-
(期末)2024年12月9日	10,006	0.1	56.2	-

- (注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,000円 期末：10,006円 騰落率：0.1%

【基準価額の主な変動要因】

短期の国債およびコール・ローン等の利回りが低位で推移したことなどから、基準価額はおおむね横ばいとなりました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期首より2024年2月までは、日銀のマイナス金利政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りはおおむねマイナス圏で推移しました。その後、3月に日銀はマイナス金利政策を解除しましたが、緩和的な金融環境が継続する中、国庫短期証券（3カ月

物）の利回りは低位で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	-
合 計	-

- (注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
 (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2023年12月12日から2024年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
国		千円	千円
内	国債証券	346,632,363	(212,000,000)

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2023年12月12日から2024年12月9日まで)

		当		期	
		買	付	売	付
銘	柄	金	額	銘	柄
					金 額
			千円		千円
1219	国庫短期証券 2024/6/24	129,997,160			
1239	国庫短期証券 2024/9/24	69,999,650			
1258	国庫短期証券 2024/12/23	53,294,723			
1266	国庫短期証券 2025/2/10	41,398,758			
1231	国庫短期証券 2025/5/20	39,942,240			
1232	国庫短期証券 2024/8/19	11,999,832			

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	当 期			末		
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちB B 格以下 組入比率	残存期間別組入比率	
	千円	千円	%	%	%	%
国債証券	134,700,000	134,670,523	56.2	-	-	56.2

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
 (注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
 (注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

区 分	当 期		末		
	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千円	千円	
国債証券	1258国庫短期証券	-	53,300,000	53,299,179	2024/12/23
	1266国庫短期証券	-	41,400,000	41,399,193	2025/02/10
	1231国庫短期証券	-	40,000,000	39,972,151	2025/05/20
合計	銘柄数 金額	3銘柄	134,700,000	134,670,523	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年12月9日現在

項 目	当 期		末	
	評 価 額	比 率		
	千円	%		
公社債	134,670,523	56.2		
コール・ローン等、その他	104,892,215	43.8		
投資信託財産総額	239,562,739	100.0		

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年12月9日現在

項 目	当 期	末
(A) 資産	239,562,739,179円	
コール・ローン等	104,892,215,443	
公社債(評価額)	134,670,523,736	
(B) 負債	-	
(C) 純資産総額(A-B)	239,562,739,179	
元本	239,423,796,545	
次期繰越損益金	138,942,634	
(D) 受益権総口数	239,423,796,545口	
1万口当り基準価額(C/D)	10,006円	

* 期首における元本額は223,366,515,143円、当作成期間中における追加設定元本額は379,388,372,711円、同解約元本額は363,331,091,309円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額:

ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボテック	1,268円
ダイワ/ミレニアセット・インド株式ファンド - インドの匠	1,270円
ワールド・フィンテック革命ファンド (為替ヘッジあり)	998円
ワールド・フィンテック革命ファンド (為替ヘッジなし)	998円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボテック (為替ヘッジあり)	1,849円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド (年1回決算型)	1,849円
ロボテック (年1回) - (為替ヘッジあり)	1,985円
i Freeレバレッジ S & P500	12,280,562,264円
i Freeレバレッジ NASDAQ100	161,414,548,329円
クリーンテック株式ファンド (資産成長型)	1,802円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボテック (毎月決算/予想分配金提示型)	999円
世界インフラ戦略ファンド (為替ヘッジなし/資産成長型)	1,501円
i FreeETF 日経平均レバレッジ・インデックス	4,967,255,494円
i FreeETF 日経平均ダブルインバース・インデックス	3,734,014,700円
i FreeETF TOPIXレバレッジ (2倍) 指数	1,515,998,588円
i FreeETF TOPIXダブルインバース (-2倍) 指数	801,214,702円
i FreeETF 日経平均インバース・インデックス	5,058,763,299円
i FreeETF TOPIXインバース (-1倍) 指数	10,715,235,502円
i FreeETF JPX日経400ダブルインバース・インデックス	64,927,071円
i FreeETF S & P500レバレッジ	876,757,771円
i FreeETF S & P500インバース	2,731,982,925円
ダイワ日本国債15-20年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ - S/Lトレード	5,039,566円
ブルベア・マネー・ポートフォリオ6	19,181,134,074円
ブル3倍日本株ポートフォリオ6	14,137,732,019円
ベア2倍日本株ポートフォリオ6	1,917,701,692円
ダイワ/ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ	20,903,964円
ダイワ米国バンクローン・オープン (為替ヘッジあり)	997円
ダイワ米国バンクローン・オープン (為替ヘッジなし)	997円
ダイワ/ミレニアセット亜細亜株式ファンド	1,148円
通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) 米ドル・コース	1,833円
通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) ブラジル・リアル・コース	1,788円
通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) 通貨セレクト・コース	1,751円
ロボット・テクノロジー関連株ファンド (年1回決算型) - ロボテック (年1回)	1,588円
ダイワ/ミレニアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド	1,813円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,006円です。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

■損益の状況

当期 自2023年12月12日 至2024年12月9日

項	目	当	期
(A)	配当等収益	101,466,211	円
	受取利息	108,064,601	
	支払利息	△ 6,598,390	
(B)	有価証券売買損益	118	
	売買益	118	
(C)	当期損益金(A + B)	101,466,329	
(D)	前期繰越損益金	2,910,485	
(E)	解約差損益金	△ 35,737,142	
(F)	追加信託差損益金	70,302,962	
(G)	合計(C + D + E + F)	138,942,634	
	次期繰越損益金(G)	138,942,634	

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。